

保谷公民館

# ごみにしますか？資源にしますか？

～持続可能な開発達成のための環境保護は、あなたの家から始まる～

いよいよ家庭ごみの有料化がスタートします。賢いごみの排出法は、資源化がキーポイント！！

- ▼と き＝別表のとおり
  - ▼対 象＝環境問題に興味のある市民
  - ▼定 員＝25人
  - ▼持ち物＝弁当と飲み物（初回のみ）
  - ▼講 師＝第2回・大江宏（亜細亜大学教授）  
第3回・金井修（環境カウンセラー）
  - ▼申 込＝7月3日（火）10時から電話で保谷公民館へ
- \*初回と第3回の申込条件等は、下表をご覧ください。

回	月 日	内 容 等	備 考
1	7/24（火） 9時～17時	①現状確認「西東京市のごみ処理の現状」（ごみ減量推進課） ②施設見学 柳泉園組合（東久留米市）東京たま広域資源循環組合（日の出町） *ごみの焼却施設と焼却灰のリサイクル施設などを見学します。	集合：保谷公民館 42人乗りバスで移動  *参加者の子や孫の同乗も認めます。申込時に希望を聴取します（参加者25人のほかに先着10人）。
2	8/1（水） 14時～16時30分	講演「環境とごみの資源化」	保谷公民館
3	8/8（水） 14時～17時	ワークショップ「生ごみ・ <sup>せん</sup> 剪定枝の資源化」 *資源化した家庭ごみを地域で活用する循環型社会の構築、燃やす・埋めるだけの発想からの脱却を目指します。市内の農業関係者と市民の関係を築いてみませんか。	保谷公民館  *この回は公開講座とし、希望する市民の参加を認めます（参加者25人のほかに先着30人）。

保谷公民館

## 小学生対象 夏のつづつ体験教室

### 縄文の森のつづつ体験教室

夏休みの思い出に、縄文時代の自然とともに生きた縄文人の心に触れる体験をしてみませんか。

▼と き＝8月1日（水）  
13時～16時

▼集 合＝東伏見市民集会所

13時

▼対 象＝市内在住・在学の小学生

▼定 員＝20人（申込順）

▼講 師＝亀田直美（西東京市教育委員会文化財保護専門員）

▼申 込＝7月4日（水）15時から  
電話で保谷公民館へ

内 容	と ころ
①縄文人の生活と森の話 ②縄文の土笛づくり	東伏見市民集会所
遺跡公園見学 ③縄文人の使った木のあてっこクイズ ④復元住居に入り、縄文の土笛のCDを聴く	下野谷遺跡公園



### 芝久保公民館 主催講座の 記録集が出来ました。

平成18年度 幼い子を育てている女性の講座「仲間の中の子育て」パートIとパートIIの講義と感想をまとめて冊子にしました。参加者の手作りです。\*芝久保公民館でご希望の方に差し上げています。（数に限りがありますのでお早めに）

#### お詫びと訂正

6月号の「(仮称)保谷駅前公民館・図書館実施設計が閲覧できます」中、「基本設計に基づく実施計画」となっておりましたが、正しくは「基本計画に基づく実施設計」でした。訂正し、お詫びいたします。

### 芝久保公民館まつり

#### 第2回実行委員会の お知らせ

今年の芝久保公民館まつりは25周年を迎えます。団体でも個人でも歓迎いたします。ぜひご参加ください。

▼と き＝7月21日（土）  
14時～16時

▼と ころ＝芝久保公民館

## 公民館 運営審議会答申

(仮称)保谷駅前公民館の運営について(要約版)

公民館長の諮問「(仮称)保谷駅前公民館の運営について」に対して平成19年4月18日付で答申が提出されました。以下、要約して掲載します。

- ①新たな利用者層を対象にした事業について
- ②外国人に対する事業  
外国人への支援事業を配慮する必要がある。
- ③従来の住吉公民館にない事業・講座の実施について
- ④図書館との共同事業  
図書館との併設の特徴を活かし、異世代で交流可能な共同企画事業の実施が必要である。

- ①新たな機能を生かした交流の場の提供  
防音設備室や視聴覚室を活用し、若い世代が参画できる講座の企画も可能。
- ②通勤客等（団塊世代を含む）への配慮  
例えば通勤帰り、買い物途中でも気軽に参加できるような配慮も必要である。
- ③調理機能を活かした事業の工夫  
例えば、男性のためのフック調理の教室など。
- ④世代や性別に特化した事業の企画  
若い世代、働く女性といった対象を特化した事業により利用層の拡大を期待できる。

- ①障がい者事業  
知的障がい者に対する事業の実施が必要と考える。
- ②外国人に対する事業  
外国人への支援事業を配慮する必要がある。
- ③従来の住吉公民館にない事業・講座の実施について
- ④図書館との共同事業  
図書館との併設の特徴を活かし、異世代で交流可能な共同企画事業の実施が必要である。

#### 四、管理・運営について

- (1)安全・安心の確保について  
商業施設の利用者も多く、多様な人の利用が予想される。防犯、防災面での安全・安心が最優先で確保される必要がある。
- (2)駐車場・駐輪場の確保について  
駐輪場・駐車場の確保と、これらの使用料は、既存の館と同様に無料が望ましい。

#### おわりに

(略)

#### 付帯意見

(略)

▼と き＝7月18日（水）  
19時～20時30分

▼と ころ＝イングリッド3階  
第3会議室

▼問合せ＝住吉公民館へ

▼当日、直接会場にお越しください。

住吉公民館

## 「市民参加・地方 財政を考える講座」の準備会

「西東京市新しい公民館・図書館のあり方策定委員会の提言」（平成17年5月）では「地域住民が自由に集い学ぶことを保障し、その学習で得られた知識や技術を地域づくりに反映できるよう、市民の活動を支援していくために公民館は存在している」と述べている。今回の答申づくりに当たって、この提言をもとに審議し、意見集約をした。

#### 一、(仮称)保谷駅前公民館の特徴

- (1)駅に直結したビル内の施設で、商業施設との併設である。安全・安心の確保が求められる。

「市民参加」という言葉はひんぱんに使われますが、実際にはどんな制度があつて、どの方法が参加しやすいのでしょうか。また、自治体によって違いはあるのでしょうか。市民参加条例と自治基本条例はどこが違うのでしょうか。

秋に予定している「市民参加・地方財政講座」をいっしょに考えてみませんか。